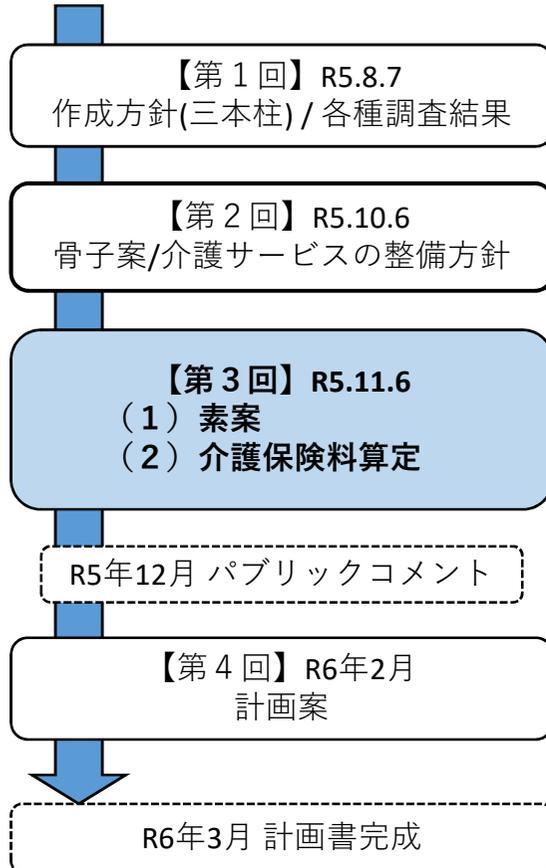


第3回保健福祉政策審議会資料 第9期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（地域包括ケア計画）素案作成について

保健福祉政策審議会



ケア計画書原稿

第1章【策定にあたって】・趣旨・計画期間・介護保険制度改正内容
第2章【前計画の評価】・ケアシステム整備の経過まとめ（5～8期）
第3章【高齢者を取り巻く現状と課題】・高齢者実態把握分析調査結果の概要
第4章【基本理念・基本目標】・理念、目標・ケアシステム全体像
第5章【施策展開】・施策体系図・重点取組事項・施策分野説明
第6章【介護給付費等の見込み及び保険料額】・給付費の見込・介護保険料

(1) 素案について

- ① 内容...第1章～第6章の全原稿
- ② 今回新規に提出する内容（赤囲み）
 - ・第5章「事業説明」
 - ・第6章「給付費の見込」「介護保険料」

(2) 介護保険料算定について

①介護保険給付費推計（単位：百万円）

	R6	R7	R8
給付費推計額	68,683	69,934	71,092

②介護保険料試算額

基準額（月額）	7,072円
（参考：第8期）	6,640円

【参考】

9期計画において新規・拡充・リニューアルされた記載事項 (8期→9期比較：事業内容に関する主なもの)					
	重点	分野	事業名	内容	
1	2	1 (1)	①生涯活躍就労支援事業	○複合的な課題を抱えた人等について社会参加ができるよう支援機関と連携を取り支援	P52
2		1 (2)	③敬老事業	○地域が負担に感じている実務について負担軽減を図る方法を検討	P56
3	1	2 (1)	①生活支援体制整備事業	○活動を休止・縮小している団体の活動再開・拡充の支援 ○外出に課題を抱える高齢者への新たな支援策の検討	P62
4	1	2 (1)	②生活・介護支援サポーターの養成	○小規模で開催できる出前講座の推進	P63
5		2 (2)	⑦消費者安全確保地域協議会	○消費者安全法に基づく「消費者安全確保地域協議会（見守りネットワーク）」の設置を進める	P68
6		2 (2)	⑧要配慮者（災害時要援護者）の避難支援	○個別避難計画作成のための助成金制度の拡充 ○要支援者を担当する福祉事業者への個別避難計画作成業務の委託を進める	P68
7	2	2 (3)	①地域包括支援センター運営事業	○さまざまな課題を複合的に抱えた世帯や、認知症高齢者家族やヤングケアラーを含む家族介護者への支援を強化 ○関係機関と支援検討会を開催する等し、継続的に支援	P69
8	2	2 (3)	③多機関協働事業	○支援する複雑・複合的な課題のひとつとしてヤングケアラーを例示 ○福祉的な支援に加え、就労や通いの場などへのつながりも実施する	P71
9	1	3 (1)	①健康ポイント事業	○R5からアプリを活用した「OKAYAMAハレ活プロジェクト」を実施、健康的な活動に対してポイントを付与	P77
10	1	3 (1)	⑧保健事業と介護予防の一体的実施	○後期高齢者健診結果をもとに低栄養傾向のある者へ低栄養予防保健指導を実施 ○通いの場を活用し、地域へ低栄養予防を含めたフレイル対策を周知	P82
11	1	4 (1)	②通いの場の運営支援「あっ晴れ！もも太郎体操」	○活動が広がっていない地域への重点的な活動支援など計画的な働きかけ	P90
12	1	4 (1)	③介護予防教室	○教室のメニューについて、ニュースポーツを取り入れるなど内容を工夫	P91
13	1	4 (1)	④フレイル対策事業	○フレイル予防強化月間による集中的な広報、民間と連携した啓発等の実施 ○ICTを活用するなど楽しく簡単なチェックの環境づくりを推進	P92
14		4 (3)	③一人暮らし高齢者等給食サービス事業	○市周辺部での事業実施の負担解消につながる事業体制の構築を進める	P99

	重点	分野	事業名	内容	
15	3	5(2)	①在宅医療介護の地域連携推進事業	○行政と医療機関、医師会等で構成するWGで在宅医療提供体制を検討、安心して在宅療養・看取りが選択できる取り組みを推進	P107
16	3	5(2)	②ICT情報連携ツール活用推進事業	○医療、介護関係者間で情報連携できるICTツールの導入相談会・研修会の開催	P108
17	3	5(2)	④地域別多職種連携会議	○職能団体の協力で多職種連携に関する研修会を開催、ネットワーク構築を目指す	P109
18	2	6(4)	⑥認知症伴走型支援事業	○グループホーム等の介護サービス事業所を、地域における伴走型の相談支援拠点として活用、地域包括支援センター等と連携する	P129
19	2	6(5)	②認知症サポートリーダー活動支援	○サポートリーダーが行う、地域における普及啓発活動や、認知症の人と家族への支援体制構築の取組を支援	P130
20	2	6(5)	③認知症サポーター活動促進・地域づくり推進事業	○認知症の人の声をよく聞き共にやりたいことを考え取り組む体制の推進(チームオレンジの構築促進)	P130
21	3	8(1)	⑩定期巡回・随時対応型訪問介護看護	○引き続き補助金を活用して普及拡大を目指す	P154
22	3	8(1)	⑮看護小規模多機能型居宅介護(複合型サービス)	○引き続き補助金を活用して事業所数の増加を目指す	P158
23	3	8(1)	⑯新しい複合型サービス	○訪問系と通所系サービスなどを組み合わせて切れ目のないケアを提供するサービスについて、利用者ニーズ等を踏まえ整備検討を進める	P158
24	3	8(2)	⑤認知症対応型共同生活介護・介護予防認知症対応型共同生活介護	○認知症対応型グループホームについて2施設36床の整備	P165
25	3	8(2)	⑥地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	○地域密着型特別養護老人ホームについて1施設29床の整備	P166
26	3	9(1)	①介護人材の確保・育成・離職防止	○外国人人材の雇用を検討する事業所向けにセミナーを開催 ○就学期を含めた幅広い世代に向け介護職の魅力向上に関する啓発事業を実施 ○介護人材確保施策について関係機関と協議・検討する他、県実施事業を周知	P172
27	3	9(1)	②介護現場の生産性向上や負担軽減	○県設置予定の「介護生産性向上センター」と連携した支援を実施	P174
28		9(2)	②公正な要介護認定	○ICT活用等により感染症対策、事務負担軽減を図る ○要介護認定事務が機能不全に陥らないよう体制の構築を進める	P175